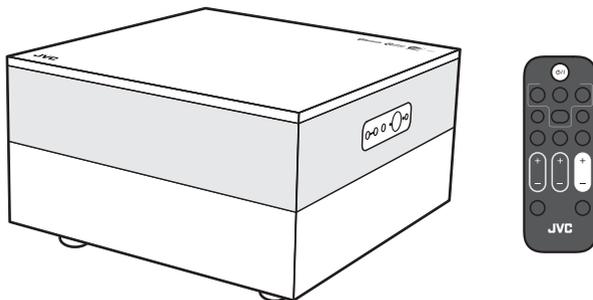


ワイヤレスパワードスピーカー

型名 **SP-AP1-B**



Made for



● もくじは5ページにあります。

お買い上げありがとうございます

△ご使用前に

この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

特に別紙の「安全上のご注意」は、必ずお読みいただき安全にお使いください。

そのあと本書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。



ユーザー登録
のすすめ

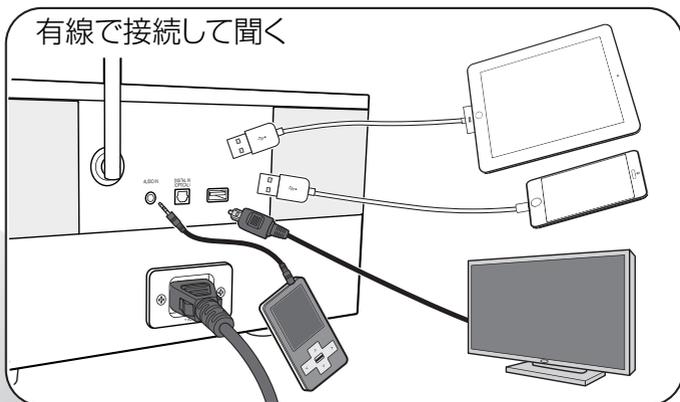
お買い上げいただきました製品について「ユーザー登録」をお願いいたします。ご登録いただきますと製品のサポート情報、製品情報やイベント情報の提供サービスなどをご利用いただけます。また、今後のよりよい製品開発のためのアンケートにもご協力をお願いいたします。

●下記アドレスのホームページより、ご登録ください。

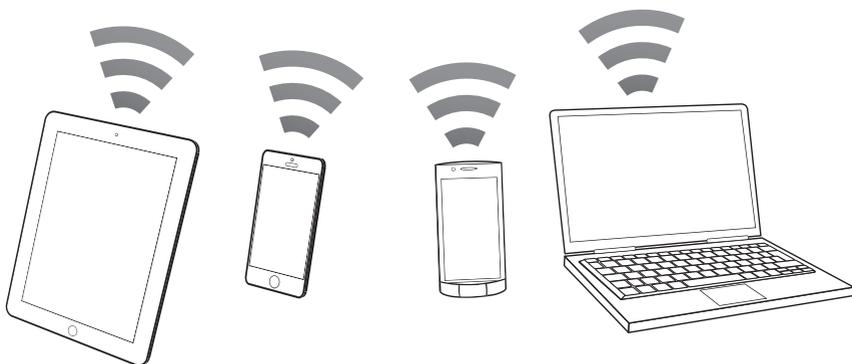
<http://www3.jvckenwood.com/reg/>

はじめに

様々な方法で聞くことができます

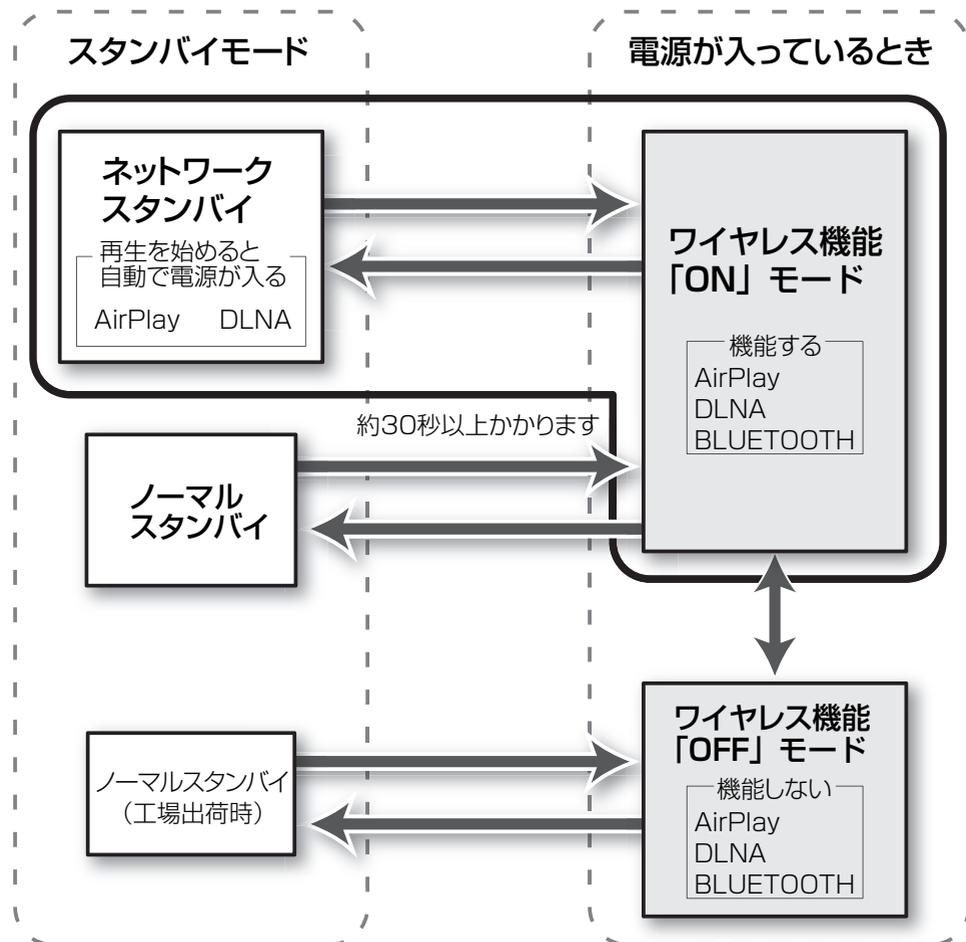


AirPlay/DLNA、BLUETOOTHを使って、無線で接続して聞く



本機のスタンバイについて

本機には、AirPlay/DLNA機器を再生すると自動的に本機の電源が入るネットワークスタンバイと、電力消費の少ないノーマルスタンバイの2つのスタンバイモードがあります。電源が入っているときは、ワイヤレス機能を「ON」か「OFF」にするか選ぶことができます。



- 工場出荷時はワイヤレス機能「OFF」になっているため、AirPlay/DLNAまたはBLUETOOTHは機能しません。これらの機能を使うときはワイヤレス機能「ON」にしてください。(⇒10ページ)

はじめに (つづき)

オートパワーセーブ(節電機能)について

- 本機には、消音状態などが15分間続くと自動で電源が切れる「オートパワーセーブ」があります。(⇒24ページ)

本書の見かた

- 本書では、主にリモコンのボタンを使って操作説明しています。特に表記のないボタンはリモコンのボタンを示しています。本体のボタンに同じマークがある場合には、本体のボタンもお使いいただけます。

(例1)

ふだんの使いかた

1 電源を入れる



リモコン



本体

図は「ボタンをポンと押してすぐに離す」操作を表しています。

本機のほとんどの操作はこの操作(短押し)です。この操作をくり返すときには、ボタンの下に「(くり返し押す)」と記載しています。



(例2)

接続を解除する

BLUETOOTH

(長押し)

図は「一定時間ボタンを押したままにする」操作を表しています。

早送りなど、一部でこの操作(押し続ける)、または(長押し)を使います。



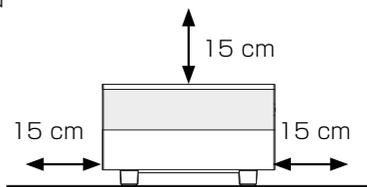
本書の表記

- 本書の説明で「Android端末」と表記しているときは、Android OSを搭載したスマートフォンやタブレット端末などを含みます。

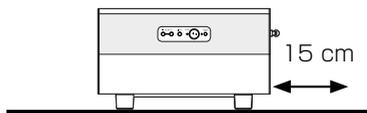
本機を設置するときは

- あお向けや横倒し、逆さまにしない
- 本箱、押し入れなど風通しの悪い狭い所に押し込まない
- テーブルクロス、新聞、カーテン、毛布などで通風孔をふさがない
- 本や雑誌などをのせない
- じゅうたんや布団の上に置かない
- 機器の各面から、図に示すスペースを空けてください。

正面



側面



この製品の機種銘板やその他の情報は本体の底面にあります

もくじ

はじめに	2	iPod/iPhone/iPad を 聞く.....	20
様々な方法で聞くことができます	2	iPod/iPhone/iPadを接続する	20
本機のスタンバイについて	3	再生する	20
本機を設置するときは	4	BLUETOOTH 機器を 聞く.....	21
準備.....	6	初めて接続する	21
付属品を確認する	6	接続を解除する	21
リモコンを準備する	6	外部機器を聞く	22
接続.....	7	外部機器を接続する	22
AC電源コードを接続する	7	再生する	22
各部の名称.....	8	その他の操作	23
本体前面/側面/背面	8	音場を変える	23
リモコン	9	高音/サブウーハーを調節する	23
基本操作	10	イルミネーションの明るさを変える	24
ワイヤレス機能を「ON」にする	10	オートパワーセーブ(節電機能)	24
ふだんの使いかた	10	その他.....	25
電源を入れる	10	再生できるiPod/iPhone/iPad	25
音源を選ぶ	10	困ったときは	25
音量を調節する	11	本機をリセットする (工場出荷時の状態に戻す)	27
電源を切る	11	その他の注意	27
ネットワークの設定を する	12	電波について	28
WPS付きの無線LANルーター経由で 接続する	12	商標	29
WPSなしの無線LANルーター経由で 接続する(SSID接続)	13	主な仕様	30
本機に直に接続する (ダイレクトワイヤレス接続)	14	保証とアフターサービス	31
AirPlay/DLNA を使う	16		
AirPlayについて	16		
DLNAについて	16		
無線LANルーターを通して接続する	17		
AirPlay/DLNA機器を操作する	18		
AirPlay/DLNA機器を再生する	18		

準備

付属品を確認する

お使いになる前にお確かめください。

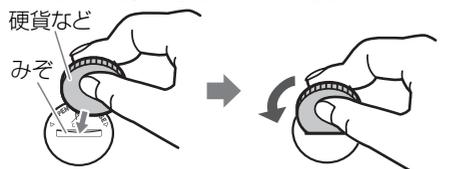
- ・リモコン(1個)
RM-SSPAP1A
- ・リチウム電池CR2025(1個)
(出荷時にリモコンの中に入っています。)
- ・AC電源コード(1本)

リモコンを準備する

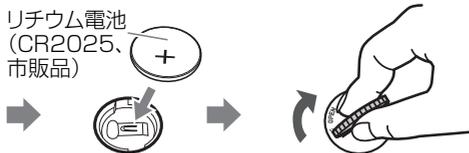
操作範囲が狭くなったり、本体に近づけないと操作できなくなったりしたときは、新しい電池と交換してください。

電池を交換する

- ①硬貨などをリモコン背面の電池ぶたのみぞにはめ込みます
- ②反時計方向に回して電池ぶたをはずします



- ③電池の+面を上にして入れます
- ④電池ぶたをはめ込み、時計回りに回します

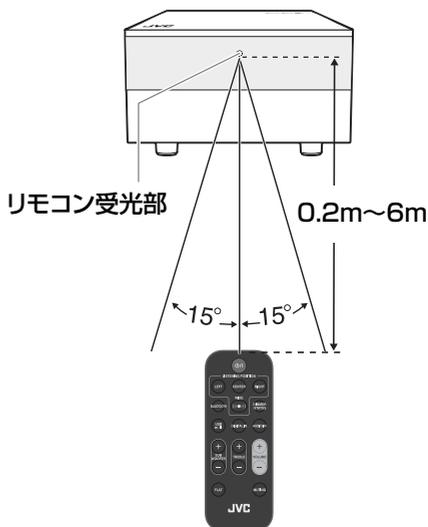


ご注意

- ・付属の電池は動作確認用です。早めに新しい電池と交換してください。
- ・電池は、「安全上のご注意」(別紙)をお読みの上、正しくお取り扱いください。
- ・使用済みの電池は、絶縁テープなどを貼って絶縁し、「所在自治体の指示」に従って廃棄してください。
- ・落としたりぶつけたりなど、リモコンに強い衝撃を与えないでください。

リモコンの操作が可能な範囲

リモコンの発光部を、本体のリモコン受光部へまっすぐに向けて使用してください。リモコンは下記範囲内で操作が可能です。



接続

AC電源コードを接続する

付属のAC電源コードを本機のAC IN端子に接続してから電源プラグをコンセントに差し込んでください。

本体背面



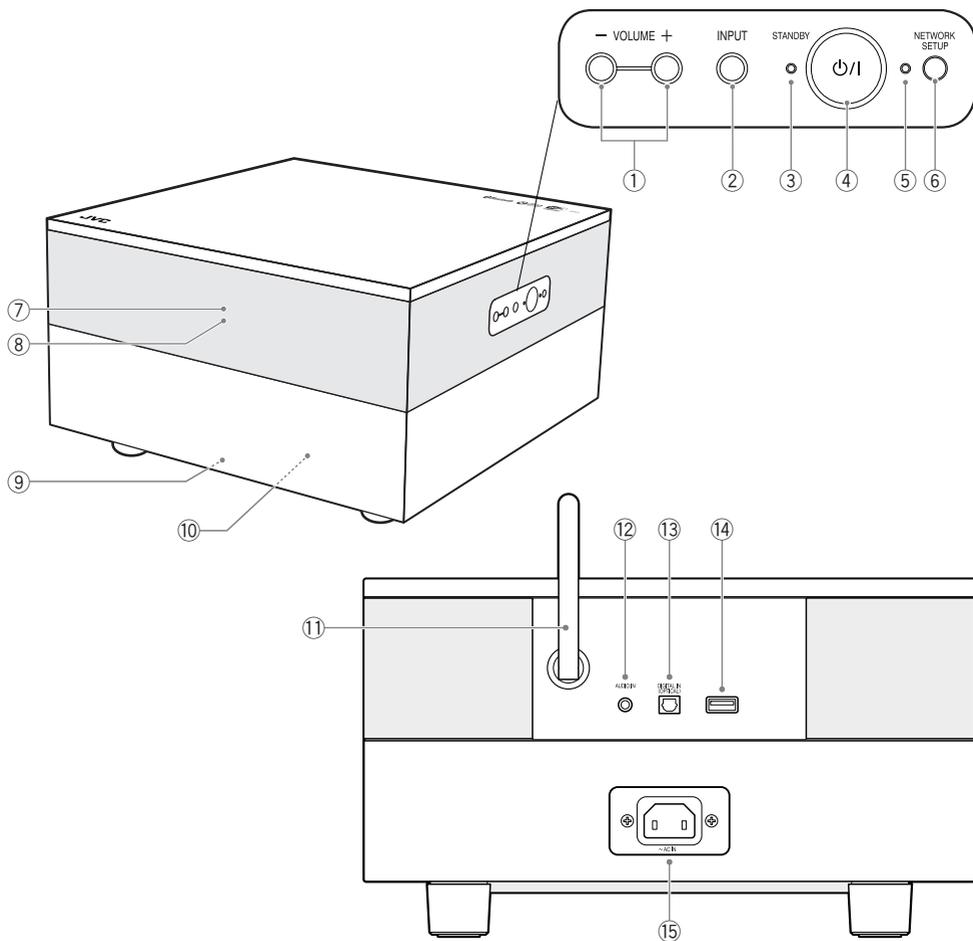
- 出かけるときや長期間使用しないときは、AC電源コードの電源プラグをコンセントから抜いてください。

ご注意

- 火災や感電を防ぐために
 - 付属のAC電源コード以外は使用しないでください。
 - 付属のAC電源コードを本機以外の製品には使用しないでください。

各部の名称

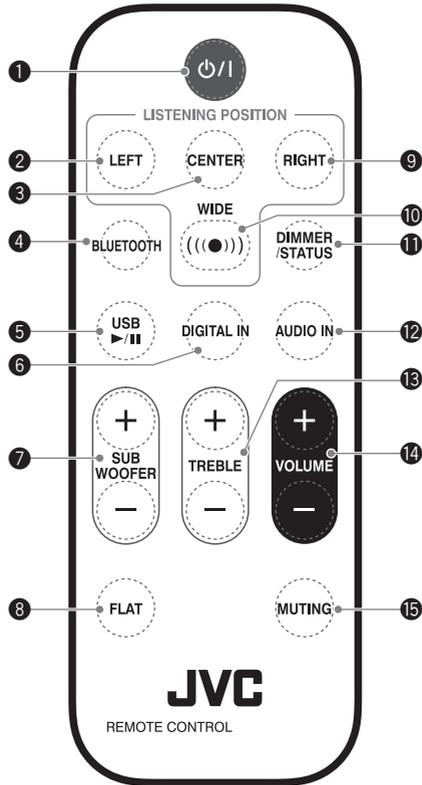
本体前面/側面/背面



- ① **VOLUME +/-**ボタン(⇒11ページ)
- ② **INPUT**ボタン(⇒10ページ)
- ③ **STANDBY**インジケータ
- ④ **⏻/⏻** (電源)ボタン(⇒10ページ)
- ⑤ **NETWORK**インジケータ
- ⑥ **NETWORK SETUP**ボタン
(⇒12ページ)
- ⑦ リモコン受光部
- ⑧ 正面インジケータランプ(⇒10ページ)

- ⑨ イルミネーション発光部
- ⑩ サブウーハー(⇒23ページ)
- ⑪ **Wi-Fi**アンテナ
- ⑫ **AUDIO IN**端子(⇒22ページ)
- ⑬ **DIGITAL IN**端子(⇒22ページ)
- ⑭ iPod/iPhone/iPad用**USB**端子
(⇒20ページ)
- ⑮ **AC IN**端子(⇒7ページ)

リモコン



- ① ⏻ (電源) (⇒10ページ)
- ② LEFT (⇒23ページ)
- ③ CENTER (⇒23ページ)
- ④ BLUETOOTH (⇒21ページ)
- ⑤ USB ▶/|| (⇒20ページ)
- ⑥ DIGITAL IN (⇒22ページ)
- ⑦ SUB WOOFER +/- (⇒23ページ)
- ⑧ FLAT (⇒23ページ)

- ⑨ RIGHT (⇒23ページ)
- ⑩ WIDE (((●))) (⇒23ページ)
- ⑪ DIMMER/STATUS (⇒11、24ページ)
- ⑫ AUDIO IN (⇒22ページ)
- ⑬ TREBLE +/- (⇒23ページ)
- ⑭ VOLUME +/- (⇒11ページ)
- ⑮ MUTING (⇒11ページ)

基本操作

ワイヤレス機能を「ON」にする

電源が入っているときにワイヤレス機能が「ON」になっていれば、「AirPlay/DLNA」または「BLUETOOTH」の音源を聞くことができます。

- 工場出荷時はワイヤレス機能が「OFF」になっています。

1 電源を入れる



リモコン



本体

2 本機の[NETWORK SETUP]を3秒以上押しす



本体

(押し続ける)

- ワイヤレス機能が「ON」になるまで、NETWORKインジケータが約30秒以上赤く点滅します。
- ワイヤレス機能が「ON」になると、NETWORKインジケータが白く点灯あるいは白く点滅します。



- ワイヤレス機能を「OFF」にするときも、本機の[NETWORK SETUP]を3秒以上押し続けてください。
- BLUETOOTHはネットワークの接続状態に関わらず、ワイヤレス機能が「ON」なら使えます。

ふだんの使いかた

1 電源を入れる



リモコン



本体

- 電源を入れたときは前回の音源が選ばれています。

2 音源を選ぶ



- ワイヤレス機能「OFF」時にBLUETOOTHは選択できません。
- [INPUT]を押すたびに音源が切り換わります。

INPUT



本体

ワイヤレス機能「ON」時



ワイヤレス機能「OFF」時



- 音源を切り換えると、正面インジケータランプが次の表の色に3秒間点灯します。

AirPlay	白
DLNA	緑
BLUETOOTH	青
USB	ピンク
DIGITAL IN	黄
AUDIO IN	赤

- AirPlay/DLNA機器の再生を開始すると、自動で音源が切り換わります。
- BLUETOOTH接続では自動切り換えができません。リモコンか本体で切り換えてください。

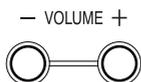
- **[DIMMER/STATUS]**を長押しすると正面インジケータランプが3秒間点灯し、現在の音源を確認できます。



3 音量を調節する



(くり返し押し)
リモコン



(くり返し押し)
本体

調節範囲: **MIN, 1 ~ 39, MAX**

- 音量が最大または最小になると、正面インジケータランプが長く点灯します。

一時的に消音する



- もう1度押すか、**[VOLUME +/-]**を押すと消音が解除されます。

電源を切る

本機は、電源の切りかたによって2つのうちどちらかのスタンバイモードになります。(⇒3ページ)

AirPlay/DLNA再生時、自動的に電源が入るようにする(ネットワークスタンバイ)

ネットワークスタンバイ時には、AirPlay/DLNA機器で本機「SP-AP1」を選び再生を始めただけで、本機の電源も自動的に入ります(オートパワーオン機能)。

ワイヤレス機能が「ON」になっていることを確認してください。

- ネットワークスタンバイにするには、**[ON/OFF]**(電源)を押してください。



リモコン



本体

- ネットワークスタンバイになっているときは、STANDBYインジケータがほのかに白く点滅します。



- オートパワーオンを使うためには本機とAirPlay/DLNA機器の間でネットワーク設定をしてください。(⇒12ページ)
- AirPlay/DLNA機器については、16ページをご覧ください。
- BLUETOOTH接続では、オートパワーオン機能は使えません。

電力消費が少ない待機状態にする(ノーマルスタンバイ)

ワイヤレス機能「ON」時に**[ON/OFF]**(電源)を4秒以上押ししてください。



リモコン
(押し続ける)



本体
(押し続ける)

- ノーマルスタンバイになっているときは、STANDBYインジケータが赤く点灯します。



- ワイヤレス機能が「OFF」のときは**[ON/OFF]**(電源)を押している時間に関わらず、ノーマルスタンバイになります。

ネットワークの設定をする

本機をネットワークに接続すると、AirPlay/DLNAを使って聞くことができます。詳しくは「AirPlay/DLNAを使う」(⇒16ページ)をご覧ください。

WPS付きの無線LANルーター経由で接続する

1 [電源] (電源) を押す



リモコン



本体

- NETWORKインジケータが消灯しているときは、[NETWORK SETUP]を3秒以上押してワイヤレス機能を「ON」にしてください(⇒10ページ)。
- ワイヤレス機能が「ON」になるまでの間は、NETWORKインジケータが赤く点滅します。
- NETWORKインジケータが白く点灯あるいは白く点滅して、ワイヤレス機能が「ON」になるまで待ってください。

2 本機の[NETWORK SETUP]を押す

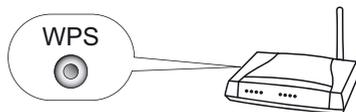
NETWORK
SETUP



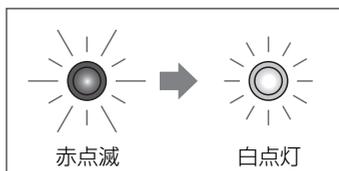
本体

- NETWORKインジケータが赤く点滅します。

3 2分以内に無線LANルーターの[WPS]を押す



- 2分以内に[WPS]が押されなかったときは、以前のネットワーク設定に戻ります。
- 接続が確立されると、NETWORKインジケータが赤い点滅から白い点灯に変わります。



- 接続に失敗したときは、NETWORKインジケータが白く点滅します。
- 白く点灯しなかった場合は、手順1からやり直してください。

4 再生端末側の設定をする

- 再生端末側の設定については17ページをご覧ください。

WPSなしの無線LANルーター経由で接続する(SSID接続)

モバイル機器またはパソコンと、無線LANルーターが接続されていることを確認してください。

- 1 ネットワークスタンバイまたはノーマルスタンバイにする
- 2 [⏻/⏻] (電源) を10秒以上押す



NETWORKインジケータが赤く点滅したらはなします。

- 一旦赤く点灯しますが赤く点滅するまで押し続けてください。
- そのあとNETWORKインジケータが白い点滅になるまで約30秒以上待ってください。
- ワイヤレス機能が「OFF」のときは自動的に「ON」になります。

3 相手端末機の「Wi-Fi」を有効にする

- iPod/iPhone/iPad
- Android端末
- PC
- iPod/iPhone/iPadでは、「設定」→「Wi-Fi」を選び「オン」にしてください。



- Android端末では、「設定」→「無線とネットワーク」→「Wi-Fi設定」を選んでください。
- パソコンでは、無線LANネットワーク設定画面を開いてください。
- 詳細は、お手持ちの機器の取扱説明書をご覧ください。

4 画面に表示されたネットワークから、「SP-AP1 xxxxxx」を選ぶ

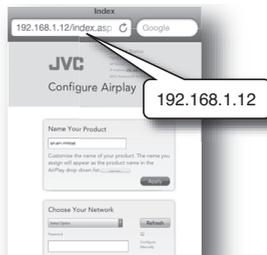
- 「xxxxxx」は、モデル固有の数字となります。



5 相手端末機で、ウェブブラウザ(Safariなど)を立ち上げる

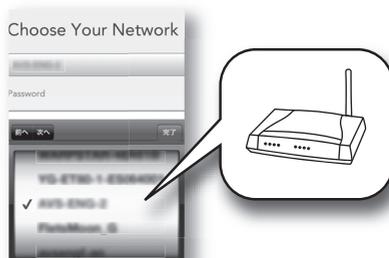
6 アドレスバーに、「192.168.1.12」と入力する

SP-AP1の設定ページが表示されます。



- 本機のMACアドレスを画面で確認できます。

7 Choose Your Networkリストから、お好みのルーターのSSIDを選ぶ



ネットワークの設定をする (つづき)

8 必要な場合には、ネットワークパスワードを入力する

- ルーターによっては、「Advance」を選択する必要があります。

9 ページ下部の「Save」をタップ、またはクリックして設定を保存する



- NETWORKインジケータが赤い点滅から白い点灯に変わり、接続が確立したことを確認してください。

10 Wi-Fi設定画面を開き、表示されたネットワークから、お使いのルーターを選ぶ

- 「Wi-Fi」が有効になっているか確認してください。
- すでに選ばれている場合もあります。



11 再生端末側の設定をする

- 再生端末側の設定については17ページをご覧ください。

本機に直に接続する (ダイレクトワイヤレス接続)

1 ネットワークスタンバイまたはノーマルスタンバイにする

2 【**⏻**】(電源)を3~10秒押す



本体

NETWORKインジケータが赤く点灯したらはなします。

- そのあとNETWORKインジケータが白い点灯になるまで待ってください。
- ワイヤレス機能が「OFF」のときは自動的に「ON」になります。

3 相手端末機の「Wi-Fi」を有効にする

- iPod/iPhone/iPad
- Android端末
- PC

- iPod/iPhone/iPadでは、「設定」→「Wi-Fi」を選び「オン」にしてください。



- Android端末では、「設定」→「無線とネットワーク」→「Wi-Fi設定」を選んでください。
- パソコンでは、無線LANネットワーク設定画面を開いてください。
- 詳細は、お手持ちの機器の取扱説明書をご覧ください。

4 画面に表示されたネットワークから、**「SP-AP1 xxxxxx」**を選ぶ

- 「xxxxxx」は、モデル固有の数字となります。



ご注意

- ノーマルスタンバイあるいはネットワークスタンバイになると、本機能は解除され、本機能をお使いになる前のネットワーク設定に戻ります。
- ダイレクトワイヤレス機能では、通信は暗号化されていません。このため意図しない接続がなされる場合がありますので、一時的な機能としてお使いください。
- 本機能を利用中の無線機器はインターネットに接続できません。

AirPlay/DLNA を使う

本機とAirPlay/DLNA機器との接続方法には、無線LANルーターを通して接続する場合と、直に本機と接続(ダイレクトワイヤレス接続)する場合の2つの方法があります。

- 無線LANルーターの使用が可能な場合は、無線LANルーターの使用をおすすめします。
- 本機は無線LANルーターとして使用できません。AirPlay/DLNA機器をインターネットに接続する場合は、無線LANルーターをお使いください。

ご注意

- 本機を無線LAN機器や電子レンジのそばに置くと、雑音が発生することがあります。また、接続の速度が遅くなったり、接続エラーが出たりすることもあります。このようなときは、本機を無線LAN機器や電子レンジから離れたところに置いてください。
- 本機は、すべてのAirPlay/DLNA互換機器、アプリケーションと無線LANルーターで本機が正しく動作することを保証するものではありません。あらかじめご了承ください。

AirPlayについて

Apple社のAirPlay技術により、Mac/Windows/iPod touch/iPhone/iPad内の音楽を、本機でワイヤレス再生できます。

- AirPlay再生には、iTunesバージョン10.2以降(MAC/Windowsパソコン)が必要になります。
- 再生できるiPod/iPhone/iPadについては25ページの表をご覧ください。

DLNAについて

DLNA技術により、パソコンやモバイル機器の音楽を、本機でワイヤレス再生できます。

DLNAによる再生には以下が必要となります。

- DLNA対応のモバイル機器
 - お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。
- サーバー機能(DMS)のあるDLNAアプリケーション
 - DMS対応については、インストールしたアプリケーションのヘルプなどをご覧ください。
- Windows Media Player 12 (Windows 7/Windows 8)
 - Windows Media Player 11以前のWindows Media Playerでは再生できません。
- DLNAバージョン1.5

お知らせ

- DLNAアプリによっては接続・再生ができない場合があります。このときは別のアプリをお試しください。
- DRMファイルは再生できません。
- DLNA機器から、映像ソフトの音声をストリーミング再生することはできません。

無線LANルーターを通して接続する

別のAirPlay/DLNA機器を、本機と同じWi-Fiネットワークに追加できます。

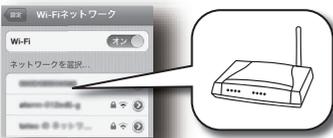
1 相手端末機の「Wi-Fi」を有効にする

- iPod/iPhone/iPad
- Android端末
- PC
- iPod/iPhone/iPadでは、「設定」→「Wi-Fi」を選び「オン」にしてください。



- Android端末では、「設定」→「無線とネットワーク」→「Wi-Fi設定」を選んでください。
- パソコンでは、無線LANネットワーク設定画面を開いてください。
- 詳細は、お手持ちの機器の取扱説明書をご覧ください。

2 画面に表示されたネットワークから、お使いのルーターのSSIDを選ぶ



- ルーターと、追加したAirPlay/DLNA機器の接続が確立するまでお待ちください。

お知らせ

ネットワーク機能が正しく動作しない場合は、以下の操作を試してください。

- 無線LANルーターを再起動する
- モバイル機器のWi-Fi設定を「OFF」にし、再度「ON」にする
- モバイル機器を再起動する
- 本機の電源プラグを1度抜き、差しなおす

AirPlay/DLNA を使う (つづき)

AirPlay/DLNA機器を操作する

本体またはリモコンで、お使いのAirPlay/DLNA機器を操作できます。

機能	本体	リモコン
音量を調節する		
消音する	—	

お知らせ

- DLNA互換機器の場合、本機の機能操作は、お使いのDLNAアプリケーションにより異なったり実行できないことがあります。

AirPlay/DLNA機器を再生する

AirPlayで再生する

1 iPod touch/iPhone/iPadで「ミュージック」アプリを立ち上げ、「再生中」画面を表示する

- パソコンでは、iTunesを立ち上げてください。
- 詳細は、お手持ちの機器の取扱説明書をご覧ください。

2 AirPlayアイコン()をタップ、またはクリックし、「SP-AP1 xxxxxx」を選ぶ

- お使いのアプリケーションによって操作が異なる場合があります。詳しくは、お使いのアプリケーションのヘルプなどをご覧ください。



3 音楽を再生する

- 音声の本機から聞こえてきます。
- AirPlay再生時に[USB ▶/II]を長押しすると、再生/一時停止ができます。

DLNA機器を再生する

DLNAアプリケーションで再生する場合

1 DLNA互換のアプリケーションを立ち上げる

- 詳細は、お手持ちの機器の取扱説明書をご覧ください。

2 再生するファイルの場所を指定し、音声の出力先として「SP-AP1 xxxxxxx」を選ぶ

- お使いのアプリケーションによって操作が異なる場合があります。詳しくは、お使いのアプリケーションのヘルプなどをご覧ください。

3 音楽を再生する

音声の本機から聞こえてきます。

Windows Media Player 12で再生する場合

1 Windows Media Player 12を立ち上げる

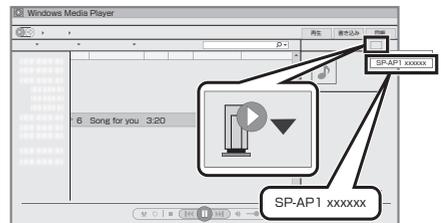
2 再生するファイルを選び、右側にドラッグ&ドロップする



3 「リモート再生」アイコンをクリックし、スピーカー（SP-AP1 xxxxxxx）を選ぶ

4 音楽を再生する

音声の本機から聞こえてきます。



お知らせ

- 「xxxxxx」には本機のMACアドレスの下6桁が表示されます。MACアドレスを確認するには「WPSなしの無線LANルーター経由で接続する(SSID接続)」(⇒13ページ)をご覧ください。

iPod/iPhone/iPadを聞く

iPod/iPhone/iPad以外のUSB機器をUSB端子に接続して聞くことはできません。(Android端末の充電はできますが、端末によっては充電できない場合があります。)

iPod/iPhone/iPadを接続する

iPod/iPhone/iPadを本機と接続する方法が3つあります。

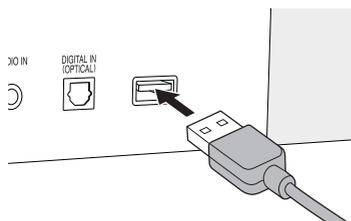
- USBケーブルを使う
- 無線LAN接続でAirPlayを使う(⇒16ページ)
- BLUETOOTH機能を使う(⇒21ページ)

このページでは、USBケーブルで接続したときの使い方を説明します。

- iPod/iPhone/iPadは、停止状態で取りはずしてください。再生中に取りはずすと、ファイルやiPod/iPhone/iPadのファイルシステムが破損する恐れがあります。

iPod/iPhone/iPadをUSBで接続する

本体背面



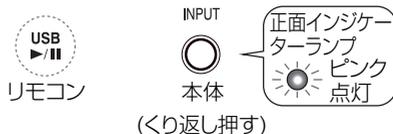
iPod用USBケーブル
iPhone用USBケーブル
iPad用USBケーブル
(それぞれに付属またはアップル認定の市販品)

お知らせ

- iPod/iPhone/iPadをUSBで接続すると、iPod/iPhone/iPadを充電できます。

再生する

1 音源を「USB」にする



2 iPod/iPhone/iPadを再生する



iPod/iPhone/iPadの再生が始まります。

- iPod/iPhone/iPad側で再生の操作をしても再生ができます。

一時停止する



- もう1度押すと、一時停止を解除します。

iPod/iPhone/iPadをスリープさせる



(長押し)

お知らせ

- 接続している機器の種類により、動作が異なることがあります。
- iPod/iPhone/iPadのイコライザーを使用していると、録音レベルが高い音を再生したときに音がひずむことがありますので、使用しないことをおすすめします。
- iPod/iPhone/iPadの操作については、iPod/iPhone/iPadに付属の取扱説明書をご覧ください。

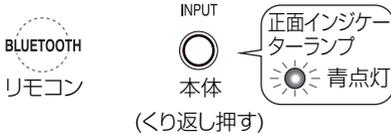
BLUETOOTH 機器を聞く

初めて接続する

お手持ちのポータブルプレーヤーなどのBLUETOOTH機器の音を本機で聞くことができます。

初めて接続するときは、BLUETOOTH機器を本機に登録(ペアリング)する必要があります。

1 音源を「BLUETOOTH」にする



2 BLUETOOTH機器でペアリング操作をする

- ペアリングについてはBLUETOOTH機器の取扱説明書をご覧ください。BLUETOOTH機器で見つけた機器の中から「SP-AP1」(本機)を選びます。
- ペアリング中にPINコード(パスキー)の入力を求められた場合は、「0000」と入力してください。

3 BLUETOOTH機器を再生する

音声の本機から聞こえてきます。自動的に再生が始まる場合もあります。

お知らせ

- 2回目以降、本機のBLUETOOTH機能が有効になっていれば、本機は自動的に最後に接続された機器に接続します。
- 他のBLUETOOTH機器を再接続する場合は元のBLUETOOTH機器との接続を解除してから、相手機器で接続操作をしてください。
- BLUETOOTH機器によっては、本機に接続できない場合があります。
- BLUETOOTH接続が完了していないときは正面インジケータランプが青く点滅します。
- 接続ができないときは、BLUETOOTH機器側で本機のペアリングを解除し、ペアリングをし直すと接続できる場合があります。

接続を解除する

音源がBLUETOOTHのときに



お知らせ

以下の場合も自動的に接続が解除されます。

- BLUETOOTH機器で接続を解除したとき、またはBLUETOOTH機能を無効にしたとき。
- 本機をノーマルスタンバイまたはネットワークスタンバイにしたとき。
- 本機またはBLUETOOTH機器の電源を切ったとき。

ご注意

以下の機器を接続してください。

- BLUETOOTHバージョン2.1+EDR
- BLUETOOTHプロファイルA2DPとAVRCP
- BLUETOOTHで接続できる距離は、最大10mです。お使用の環境によっては、これよりも短くなります。
- iPhoneやAndroid端末をBLUETOOTH接続した状態では、電話やメールなどの着信音も本機のスピーカーから流れる場合があります。
- 本機にはマイク機能は搭載されておりません。通話する場合には、本機との接続を解除するか、iPhone/Android端末のマイクをお使いください。

外部機器を聞く

外部機器を接続する

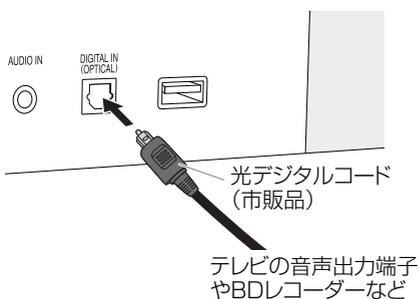
テレビやデジタルプレーヤーなど、外部機器の音声を本機で聞くことができます。

- ・お使いの外部機器の取扱説明書もご覧ください。

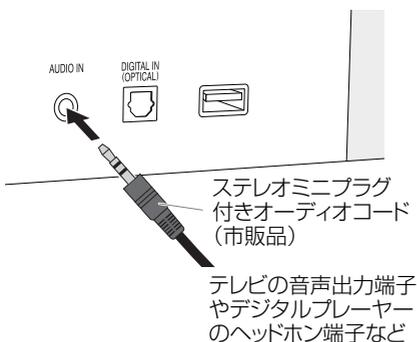
- 1 本機の音量を最小にする
- 2 DIGITAL INあるいはAUDIO IN端子に外部機器を接続する

- ・電源を切った状態で接続してください。

DIGITAL IN端子



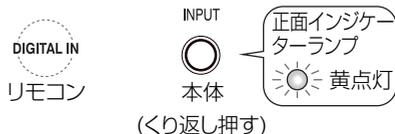
AUDIO IN端子



再生する

デジタル機器を再生する(DIGITAL IN)

- 1 「DIGITAL IN」を選ぶ



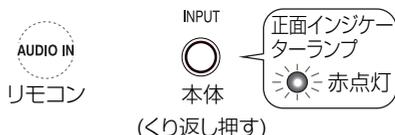
- 2 外部機器の再生を始める
- 3 外部機器と本機の音量を調節する

注意

- ・テレビやBDレコーダーなどを接続して再生する場合は、接続機器側のデジタル音声出力設定を「PCM」にしてください。

アナログ機器を再生する(AUDIO IN)

- 1 「AUDIO IN」を選ぶ



- 2 外部機器の再生を始める
- 3 外部機器と本機の音量を調節する

その他の操作

音場を変える

視聴する位置に合わせて音場を変えることができます。

[LEFT]:中心より左側で聞くのに適しています。



[CENTER]:正面エリアで聞くのに適しています。



[RIGHT]:中心より右側で聞くのに適しています。

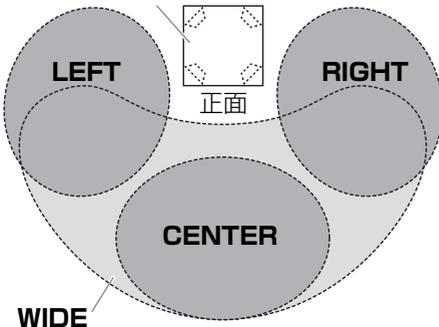


[WIDE]: [CENTER] よりも広いエリアで聞くのに適しています。



リスニングポジションイメージ

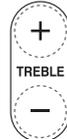
SP-AP1 (本機)



高音/サブウーハーを調節する

高音を調節する

高音の音量を調節します。



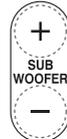
(くり返し押す)

調節範囲: **-5 ~ 5**

- 音量が最大または最小になると、正面インジケータランプが長く点灯します。

サブウーハーを調節する

重低音の音量を調節します。



(くり返し押す)

調節範囲: **-5 ~ 5**

- 音量が最大または最小になると、正面インジケータランプが長く点灯します。

高音/サブウーハーを初期設定に戻す

高音とサブウーハーの設定値が「0」に戻ります。



その他の操作（つづき）

イルミネーションの明るさを変える



押すたびにイルミネーションの明るさが切り換わります。

- DIM OFF: 通常の明るさです
- DIM 1: 暗くなります
- DIM 2: さらに暗くなります
- DIM 3: 消灯します

オートパワーセーブ(節電機能)

以下のような状態で約15分間何も操作が行われない場合、本機は電源が切れてネットワークスタンバイ(⇒11ページ)になります(ワイヤレス機能「ON」時)。

- 音量が最小のときまたは消音しているとき
 - 音源が「AirPlay/DLNA」で、再生していないとき
 - 音源が「USB」で何も接続していないとき
 - 音源が「BLUETOOTH」でBLUETOOTH機器を接続していないとき
 - 音源が「DIGITAL IN」でDIGITAL IN端子に何も差さっていないとき
 - 音源が「AUDIO IN」でAUDIO IN端子に何も差さっていないとき
- 途中でボタン操作を行なった場合は、その時点から15分間カウントし直します。
 - ワイヤレス機能が「OFF」になっているときは、ノーマルスタンバイ(⇒11ページ)になります。

その他

再生できるiPod/iPhone/iPad

Made for (対応iPod)	バージョン* ¹
iPod nano (第7世代)	1.0.2
iPod nano (第6世代)	1.2
iPod nano (第5世代)	1.0.2
iPod nano (第4世代)	1.0.4
iPod nano (第3世代)	1.1.3
iPod nano (第2世代)	1.1.3
iPod touch (第5世代)* ²	6.1.3
iPod touch (第4世代)* ²	6.1.3
iPod touch (第3世代)* ²	5.1.1
iPod touch (第2世代)	4.2.1
iPod touch	3.1.3
iPhone 5* ²	6.1.4
iPhone 4S * ²	6.1.3
iPhone 4* ²	6.1.3
iPhone 3GS* ²	6.1.3
iPhone 3G	4.2.1
iPad (第4世代)* ²	6.1.3
iPad (第3世代)* ²	6.1.3
iPad 2* ²	6.1.3
iPad* ²	5.1.1
iPad mini* ²	6.1.3

*¹ 動作確認時のソフトウェアのバージョン

*² AirPlay再生が可能です。最新のiOSにアップデートしてください。

- iPodの最新の対応状況については、当社ホームページの製品情報をご覧ください。
- iPodについて詳しくは、アップル社のウェブサイトをご覧ください。
<<http://www.apple.com/jp/>>

困ったときは

問題の多くは、当社ホームページ<<http://www3.jvckenwood.com/>>や以下のQRコードから最新の製品Q&A情報をご覧ください。ただくことで解決できます。カスタマーサポートセンターにご相談になる前に下記をチェックしてください。



(QRコードは
(株)デンソーウェブ
の登録商標です)

- PCサイトです。
- サイトの内容は予告なく変更になることがあります。

共通

電源が入らない。

→ AC電源コードを正しく接続してください。

突然電源が切れてしまう。

→ オートパワーセーブ(節電機能)が働いています。(⇒24ページ)

設定の途中で操作が取り消されてしまう。

→ 操作には時間制限があるものがあります。もう1度操作し直してください。

リモコンで操作できない。

→ リモコンと本体のリモコン受光部との間が遮られていますか?

→ リモコンの電池が消耗していませんか? 新しい電池と交換してください。

音声が聞こえない。

→ 音量が「MIN」になっていませんか?

USB端子にUSBメモリーを差ししたが音が出ない。

→ USB端子はiPod/iPhone/iPadの接続用のものです。一般のUSBメモリーは使用できません。(⇒20ページ)

その他(つづき)

Wi-Fi接続

Wi-Fiネットワークに接続できない。

- Wi-Fi接続が可能なルーターを使っていますか？
- 本機はWPS-PINおよびWPS-PBCルーターに対応していません。
- ルーター名やAirPlay機器名には、%、#、*などの特殊文字を使用しないでください。
- 電子レンジや他の無線LAN機器など、干渉を生じさせるものの近くに本機を設置していませんか？

ダイレクトワイヤレス接続ができない。

- 本機とAirPlay/DLNA機器を近づけてください。
- 再生できない場合は、アプリを変えて試してください。

AirPlay/DLNA

AirPlay機器やパソコンのiTunesにAirPlayアイコンが表示されない。

- 本機がネットワークに接続されていますか？
- iTunesを立ち上げる前に、パソコンで「Bonjour」を有効にしましたか？

パソコンで、AirPlay/DLNA接続ができない。

- ファイアウォールやセキュリティ対策ソフトウェアを無効にしてください。
- ネットワーク通信速度は十分速くなっていますか？ ルーターに接続されている他の機器の電源を切ることが必要な場合があります。

音楽ストリーミングが途切れる。

- AirPlay機器、DLNA機器、または本機を再起動してください。
- Wi-Fiルーターに自動チャンネルスキャン機能がある場合は、それを使用してください。

- Wi-Fiルーターにワイヤレス・インテリジェント・ストリーム・ハンドリング(WiSH)機能がある場合は、それを使用してください。
- Wi-Fiルーターにクオリティー・オブ・サービス(QoS)機能がある場合は、それを使用してください。
- 他の家庭用ルーターを同時に使用しないでください。

iPod/iPhone/iPad (USB接続)

音声が届かない。

- iPod/iPhone/iPadが再生されていますか？
- iPod/iPhone/iPadが本体に正しく接続されていますか？

iPod/iPhone/iPadを再生できない/認識できない。

- iPod/iPhone/iPadをはずした状態で、iPod/iPhone/iPadをリセットし、本機のAC電源コードを抜き差ししてください。(iPod/iPhone/iPadのリセット方法については、Apple社のウェブサイトをご覧ください。)

iPod/iPhone/iPadが充電できない。

- iPod/iPhone/iPadとコネクタがしっかり接続されていますか？
- 対応していないiPod/iPhone/iPadを使用していませんか？

iPhone画面に、「このアクセサリはiPhoneでは動作しません」などが表示される。

- iPhoneのバッテリー残量が少なくなっていますか？ iPhoneの充電を行なってください。
- iPhoneが正しく接続されていますか？

BLUETOOTH機器

BLUETOOTH機器に接続できない。

→BLUETOOTH機能が有効になっているか確認してください。

→お使いのBLUETOOTH機器が、BLUETOOTHプロファイルのA2DPIに対応しているか確認してください。

音が途切れる。雑音が入る。

→BLUETOOTHの距離限界を超えているか、本機との間に電波に干渉する機器などがある可能性があります。本機に近づけたり、場所を変えて試してみてください。

上記の処置をしても正しく動作しないときは

本機はマイコンの働きで、多くの動作を行っています。万一、どのボタンを押しても正しく動作しないときは、1度AC電源コードをはずし、しばらく待ってから接続し直してください。

本機をリセットする (工場出荷時の状態に戻す)

AC電源コードが接続されていないことを確認してください。

1 本体の[**⏻**]/[**⏻**] (電源) を押しながらAC電源コードを差し込む

本機のリセットが完了すると、STANDBYインジケーターが赤く3回点滅します。

お知らせ

- この操作により、メモリー内の全てのデータを消去し、工場出荷時の状態に戻すことができます。

その他の注意

感電防止のため、グリル(底面のあみ状のカバー)をはずしている間は主電源につながらないでください。

その他(つづき)

電波について

- 本機は、電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として技術基準適合証明を受けています(または、受けた部品を使用しています)。したがって、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。日本国内のみで使用してください。日本国内以外で使用すると各国の電波法に抵触する可能性があります。以下の事項を行うと、法律で罰せられることがあります。
 - 分解/改造すること
 - 本機に貼ってある証明ラベルをはがすこと
- 本機は2.4GHz帯の周波数帯を使用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。ほかの無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

使用上のご注意

本機の使用周波数帯(2.4GHz)では、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数帯を変更するか、または電波の発射を停止した上、当社カスタマーサポートセンターにご連絡いただき、混信回避の処置等についてご相談ください。
3. その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して、有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、当社カスタマーサポートセンターへお問い合わせください。

2.4 DS/OF4 **2.4 FH1**

- 製品に表示している周波数表示の意味は以下の通りです。
 - 2.4 :2.4GHz帯を使用する無線機器です。
 - DS/OF :DS-SS、OFDM変調方式を表します。
 - FH :FH-SS変調方式を表します。
 - 4 :電波干渉距離は40mです。
 - 1 :電波干渉距離は10mです。
 - ■ ■ ■ :全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能です。
- 使用可能距離は見通し距離約10mです。鉄筋コンクリートや金属の壁等をはさんでトランスミッターとレシーバーを設置すると電波を遮ってしまい、音楽が途切れたり、出なくなったりする場合があります。本機を使用する環境により伝送距離が短くなります。
- 下記の電子機器と本機の距離が近いと電波干渉により、正常に動作しない、雑音が発生するなどの不具合が生じることがあります。
 - 2.4GHzの周波数帯域を利用する無線LAN、電子レンジ、デジタルコードレス電話などの機器の近く。電波が干渉して音が途切れることがあります。
 - ラジオ、テレビ、ビデオ、BS/CSチューナー、VICSなどのアンテナ入力端子を持つAV機器の近く。音声や映像にノイズがのることがあります。
- 本機は電波を使用しているため、第三者が故意または偶然に傍受することが考えられます。重要な通信や人命にかかわる通信には使用しないでください。

商標

- “Made for iPod,” “Made for iPhone,” and “Made for iPad” mean that an electronic accessory has been designed to connect specifically to iPod, iPhone, or iPad, respectively, and has been certified by the developer to meet Apple performance standards. Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards. Please note that the use of this accessory with iPod, iPhone, or iPad may affect wireless performance.
- AirPlay, iPad, iPhone, iPod, iPod classic, iPod nano, and iPod touch are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries. Lightning is a trademark of Apple Inc.
- AirPlay works with iPhone, iPad, and iPod touch with iOS 4.3.3 or later, Mac with OS X Mountain Lion, and Mac and PC with iTunes 10.2.2 or later.
- Microsoft, Windows Mediaは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- DLNA[®]、DLNAロゴおよびDLNA CERTIFIED[™]は、Digital Living Network Allianceの商標、サービスマーク、または認証マークです。
- Bluetooth[®]ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、株式会社JVCケンウッドは、これらのマークをライセンスに基づいて使用していません。
- [Wi-Fi]はWi-Fi Allianceの登録商標です。
- Androidは、Google Inc.の商標および登録商標です。

その他 (つづき)

主な仕様

スピーカー部

スピーカー:	フルレンジ:	5 cm (コーンスピーカー × 4)、6 Ω
	サブウーハー:	13 cm (コーンスピーカー)、4 Ω
実用最大出力:		12 W × 4 + 60 W (サブウーハー) (JEITA*)

Wi-Fi部

無線LAN規格:	IEEE 802.11b/g
使用周波数帯域:	2.4 GHz帯
DLNA対応音声フォーマット:	MP3、WMA、AAC (ファイルや使用アプリによっては再生できない場合があります)

BLUETOOTH部

規格:	BLUETOOTH Ver. 2.1 + EDR Class2
最大通信距離:	見通し距離約10 m(使用環境によって異なります)
使用周波数帯域:	2.4 GHz帯
対応プロファイル:	A2DP(Advanced Audio Distribution Profile) AVRCP(Audio/Video Remote Control Profile)

共通部

入出力端子:	
USB:	出力: DC 5 V \equiv 2.1 A
AUDIO IN:	500 mV/47 kΩ
DIGITAL IN(オプティカル):	対応サンプリング周波数: 32 kHz、44.1 kHz、48 kHz、88.2 kHz、96 kHz
	感度/波長: -15 dBm ~ -24 dBm、660 nm \pm 30 nm
電源:	AC 100 V、50 Hz/60 Hz
消費電力:	50 W以下(電源ON時) 0.50 W以下(ノーマルスタンバイ時) 6.0 W以下(ネットワークスタンバイ時)
最大外形寸法:	幅 290 mm × 高さ 170 mm × 奥行き 290 mm
質量:	約 5.4 kg

*はJEITA(電子情報技術産業協会)の測定法に基づく数値です。
本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス—必ずお読みください—

保証書

所定事項記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。保証期間はお買い上げの日より1年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

製造打ち切り後8年です。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

お客様にご記入いただいた保証書は、保証期間中、およびその後の点検・サービス活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。

1. 保証期間中、取扱説明書および本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無償修理または本体部の交換をさせていただきます。その際、当社の判断で再生部品を用いる場合があります。商品と本書をお買い上げの販売店にご持参ご提示のうえ、修理をご依頼ください。
2. 保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げの販売店、またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。
3. 次のような場合は保証期間内でも有料修理にさせていただきます。
 - (1) 本書のご提示がない場合。
 - (2) 本書に型名、製造番号、お買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ販売店名の記載がない場合。
 - (3) ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (4) お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障および損傷。
 - (5) 火災、地震、風水害、雷その他の天災地変、虫害、塩害、公害、ガス害(硫化ガスなど)や異常電圧、指定以外の使用電源(電圧・周波数)による故障および損傷。
 - (6) 不具合の原因が本製品以外(外部要因)による場合。
 - (7) 一般家庭用以外(例えば業務用などへの長時間使用および車輛、船舶への搭載)に使用された場合の故障および損傷。
 - (8) 消耗品(電池など)の消耗。
 - (9) (持込修理対象商品の場合)
持込修理の対象商品を直接メーカーへ送付した場合の送料はお客様負担とさせていただきます。また、出張修理を行なった場合には、出張料はお客様負担とさせていただきます。
 - (10) (出張修理対象商品の場合)
離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行なった場合は、出張に要する実費を申し受けます。
 - (11) 不注意、許可なしに行なった修正/改造、あるいは事前承諾を得ずに付加した部品またはインストールしたソフトウェア、ファームウェアが原因となって損傷が発生した場合。

- 修理などのアフターサービスについて、下記ホームページをご覧ください。
<http://www3.jvckenwood.com/support/hrepair.html>
- 商品や修理(アフターサービスなど)に関するお問い合わせは、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターをご利用ください。



 **0120-2727-87** (フリーダイヤル)

(携帯電話、PHS、IP電話からは 045-450-8950、FAX 045-450-2308)

受付時間 月曜～金曜 9:30～18:00

土曜 9:30～12:00、13:00～17:30

(日曜、祝日および当社休日は休ませていただきます)

保証書

持込修理

品名	オーディオ商品	製造番号
型名	SP-AP1-B	
お客様	お名前	ふりがな 様
	ご住所	〒0000-0000 電話 () -
お買い上げ年月日	年 月 日	保証期間 お買い上げ日から 本体 1年間
お買い上げ店	住所・店名・電話	

お客様へのお願い

1. 本書にお買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ販売店名が記載されているかお確かめください。万一記入がない場合は直ちにお買い上げ販売店にお申し出ください。購入日の確認できる書類（シールやレシートなど）の添付でもかまいませんので、大切に保管してください。
2. 製造番号の記載がない場合は、お手数ですが、お買い上げ商品の製品番号をお確かめのうえ、記入をお願いいたします。
3. ご贈答品などで、本書記載のお買い上げ販売店に修理がご依頼になれない場合は、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。
4. ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
5. 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。
6. この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって株式会社JVCケンウッドおよびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。
7. 本書は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

ホームページ <http://www3.jvckenwood.com/>

株式会社 JVCケンウッド

〒221-0022 横浜市神奈川区守屋町3-12